



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 令和4年3月4日 第36号 みなみ学園義務教育学校

じょうずに1年生になりました！もうすぐ、お兄さん・お姉さんになります・・・



昨年4月7日に入学した、学校のアイドル、1年生。トイレの使い方やランドセルのしまい方などの学習から始まった1年生でしたが、50音の読み書き、一けたのたし算・ひき算など、1年生で学習する内容のほとんどを習得することができました。また、友達と関わることのよさや楽しさも学び、協力してみなみフェスティバルなどの学校行事に参加している姿に、心の成長も感じました。とても上手に1年生になれたと思います。「もうすぐ新しい1年生が入学するからよろしくね！」と声をかけると、Vサインで応える1年生。頼りにしています。



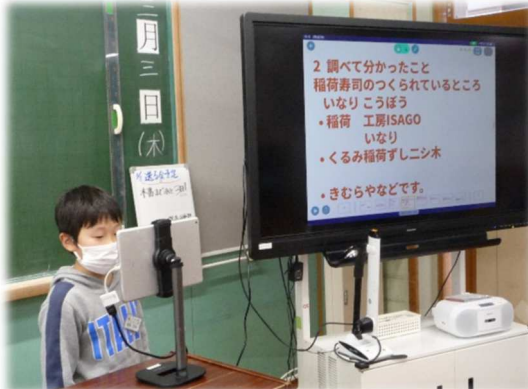
3/2 2年生が茨城大学教育学部附属小学校2年生とオンラインで交流しました



本来なら、茨城大学教育学部附属小学校と本校を行き来して2年生同士の交流が行われる予定でしたが、新型コロナ感染拡大による延期や内容の変更を経て、ようやく3月2日にオンライン交流会を行いました。「給食は、パンが多いですか？ご飯が多いですか？」「学校のおすすめの場所はどこですか？」など、お互いの学校の様子について質問があったり、〇×ゲームを行ったりしました。この日に向けて、2年生は、オンライン上でしっかり自己紹介ができるようにたくさん練習をしてきました。本番では、一人一人が自信をもって堂々と自己紹介をする姿があり、感動！2年生のみんななら、3年生で新しく始まる社会科や理科、お習字などにも一生懸命取り組んでいけると実感しました。あと1か月で、3年生です！

「3年生のハードル」を上手に跳び越えた3年生！

2年生から3年生へのハードルは高いと言われ、生活科に代わり、3年生では「社会」「理科」が始まるとともに、算数では「ひっ算」や「わり算」の学習が始まるなど、ぐっと学習内容が難しくなります。ですが、いつ教室を参観しても、先生の顔を見て相槌をうちながら説明を聞き、姿勢よく授業に取り組むことができている、素晴らしかったです。これからも学ぶ喜びや「そうなんだ！初めて知った！」という驚きを味わいながら学習することで、4年生でもできること・分かることを増やしていくことでしょう。



総合的な学習の時間に「かさまのもの知りはかせ発表会」を行いました。自分が興味をもち、調べたことをみんなの前で堂々と発表する姿に、この一年の大きな成長を感じます。



「みんなの和」という言葉がぴったりな4年生！

私は、この一年、4年生を見てきて思うことは、「みんなで知恵を出し合って・協力して」ということです。それぞれが、それぞれのよさを発揮し、認め合う雰囲気が学級にありました。各教科や特別活動などで、声をかけあって活動する姿は、実に頼もしいです。5年生になると、児童生徒会活動が本格的に始まったり、外部の方々と学ぶ機会が増えたり、教育活動がさらに深まっていきます。4年生の長所である「みんなの和」を生かしながら、5年生でもがんばってほしいと思います。



いつでも声をかけあって活動します



「みんなでつくり上げる」ことが大好きです



←3月2日のエコフロンティアかさまとのオンライン学習の様子です。感染拡大の影響により、実際見学に行くことが叶わなかったため、あらかじめエコフロンティアの現場の様子を先生が撮影しておき、子どもたちは教室で「疑似見学」をしました。その後、オンライン上で、エコフロンティアの方に質問し、答えていただきました。このあと、分かったことを新聞にまとめていく学習につなげていく予定です。

3月の学校は、一年で一番心が温かくなるとともに心が育つ時期だと思えます。一緒に一年間過ごしてきた仲間と頑張りやを讃えあう姿、お世話になった先生方や先輩に感謝を伝える姿・・・ひたむきで純粋な子どもたちの姿を見ていると、つい私も涙がこぼれてきます。この感動と感謝の気持ちを温めながら一日一日を大切に過ごし、希望の春を迎えてほしいと願っています。

(文責：野尻)



6・7・8年生が手作りしてくれた合格祈願のお守りを大事そうに見つめる9年生